



▲「心の感動」が画面いっぱい

10月3日・4日、オーエンス文化会館であやせ児童作品展が開催され、応募のあった約550点のうち、受賞作品20点を含む入選作品300点が展示されました。どの作品も子どもたちの想像力や夢が画面いっぱいに表現されており、心の感動が生き生きと伝わってきました。【福島 順一】



▲笑顔で運動する吉岡自治会の皆さん

10月4日、綾瀬浄水場で吉岡自治会レクリエーション大会が開催されました。種目は瓶引きリレー、リムリレー、男性ごみ分別競争、玉入れなど多彩で、大人も子どもも笑顔で競技に参加していました。テントからは「頑張れ」という大きな声援や、「久しぶりね」と話す声も聞こえ、地域の親睦がより深まったようでした。【馬場 正勝】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲コスモスの摘み取り

10月10日、深谷中央2号公園で市と市シルバー人材センターによる、公園内に咲くコスモスの摘み取りが行われました。子どもや家族連れの方々が次々と訪れて、色とり取りの花を摘んでいました。1m以上も伸びたコスモスは林のようになり、その間に入って大喜びで遊ぶ子どもの姿もありました。【米山 徳治】



▲笑いとおしゃべりいっぱい市

10月4日、深谷大上ふれあいの家で大上地区社会福祉協議会による「笑いとおしゃべりいっぱい市」が開催されました。関係者の皆さんは、早朝から飾り付けや食べ物の準備に大忙し。参加者は、自由参加のカラオケや演芸を見たり、手作りの料理を食べたりしながら、周りの方とおしゃべりをして親交を深めていました。【大滝 隆司】



▲「小園憩の家」来場者1500人

10月6日、小園自治会館内の「小園憩の家」の利用者が1500人に達しました。地域の高齢者が教養を高めたり、レクリエーション活動を行ったりする場として昨年開所しました。同自治会の笠間副会長は「今後も、より一層の利用拡大へつなげたい」と話します。【高橋 元】



▲一生懸命駆けました

10月18日、北の台小学校で大上自治会の運動会が開催されました。秋晴れの下、地区から選ばれた選手や大勢の家族が参加して、日頃の運動不足を補うかのように、一生懸命ゴールを目指して競い合いました。【吉江 旭】



▲法被を着た子どもたちとおみこし

10月11日、寺尾天台4区であおぞら子ども会のおみこしが行われ、51人が参加しました。法被姿の子どもたちが、元気な掛け声で練り歩くと、沿道から声援が送られました。同会の原田会長は「今年は多くの参加者で、にぎやかにおみこしを引くことができました」と話しました。【高島 勝】



▲防犯一斉パトロール・パレード

10月17日、小園自治会で「小園地区防犯パトロール隊等一斉パトロール・パレード」が行われ、7つの防犯パトロール隊や防犯関係団体など計141人が参加しました。小園子之社での出陣式後、2つのグループに分かれてパレードを実施し、防犯意識の高揚を図りました。【高橋 元】



▲ハロウィーンで「変身ごっこ」を楽しみました

10月22日、早園地区センターでひよこサロンの「楽しいハロウィン」が開催され、30人の親子が参加しました。「変身ごっこ」では、子どもたちが新聞紙を使ってさまざまな洋服を作り、消防士、船長さん、探検家、洋服屋さんに変身しました。新聞紙の洋服を着てポーズをとる子どもたちの姿がとても印象的でした。【福島 順一】



▲蓼川自治会の体育祭

10月18日、前日の雨で1日延期となった蓼川自治会の体育祭が北の台中学校で行われ、300人余りが参加しました。児童も多く参加しており、みんな元気よく走っていました。事故もなく終わることができ、楽しい秋の一日となりました。【大滝 隆司】